

せいけん
詩集

第六十九篇

作：近藤せいけん

「一歩一歩」

一日一歩
一歩一歩進む

昨日の反省 後悔は
昨日の扉の中に 置いてくる

今日 一日
今と言う 一瞬に
全てをたくし 前へ前へ進む

夢 希望 そして幸せは
今日と言う 一日の中にある
後ろを振り返っても 入っていない

人生の幸せは
一日一歩
一歩一歩進む人に
微笑む

